

ブログデータを用いた新しい幸福度指標の提案

山根承子[†]

要約

本稿は、ブログデータから抽出した幸福度の利用可能性を提案する。ブログをテキストマイニングし、プラスの感情を示す語と、マイナスの感情を示す語を日々の記事から抽出し、両者の差をその日の「ブログ幸福度」として定義した。そのブログ幸福度を従来のアンケート調査から得られた主観的幸福度と比較した結果、同様の傾向がみられ、測定の妥当性は確保された。

ブログ幸福度は従来のアンケート調査と比べて、容易に大量の時系列データが手に入ることが利点である。インターネット上で活動し、その記録を残すことが当たり前になった現代社会で、ブログ幸福度は強力な手法であるといえるだろう。

Keywords: 主観的幸福度、テキストマイニング

JEL: D03

[†] 大阪大学経済学研究科、日本学術振興会特別研究員

E-mail: evidence8money@gmail.com、〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町 1-7-504
本稿のデータ収集のためのプログラムの作成は、小川修平氏にご尽力いただいた。深く感謝いたします。